

国の自殺総合対策大綱を踏まえた各委員からのご意見について

井口直子委員

項目・テーマ	7（相談体制の充実）、10（民間団体との連携強化）
取り組むべき対策の具体的内容	法律問題について、未遂者などのハイリスク者を確認した機関が、専門家へ速やかにつなぐための体制作り。なお、仙台弁護士会自死対策委員会は、将来的に弁護士会でハイリスク者対応相談の受任者リストを作成できるよう準備中です。

今井誠二委員

項目・テーマ	3-2、9ページ：国、地方公共団体、関係団体、民間団体、企業及び国民の役割を明確化し、その連携・協働を推進する。
取り組むべき対策の具体的内容	具体的アイデアを持ち合わせているわけではないが、依存症対策基本法との連携について、国や企業や地方公共団体の役割分担や具体的方策など、検討して文言をいれるべきではないか。

小関美江委員

項目・テーマ	4. 自殺対策に関わる人材の確保、養成及び資質の向上を図る
取り組むべき対策の具体的内容	日本の若者の自死の深刻な状況、そしてコロナ禍で10代、20代の子ども・若者や女性の自死が増加しているという状況を踏まえ、学校現場や企業、家庭などに自殺対策に関わる情報を届け、社会を変えるための啓発を進めていく必要があると考えている。 支援の専門家だけではなく、誰もが「仲間を支える身近なサポーター」の育成としてゲートキーパー養成講座を広く実施する。自殺関連事象やセルフケアに関する正しい知識を得て、自殺の危険を示すサインに気付き、声を掛け、話を聞き、必要に応じて専門家につなぎ、見守ったりする「ゲートキーパー」的な役割ができるような人材を養成する。子どもが学校で実践し、大人が家庭や職場等で実践し、且つ受け止める大人側が心理的安全性のある場を作り多様性を許容し合える寛容な優しい社会を作ることで、いじめの問題解決にも寄与できるのではないかと考えている。

小林幹子委員

項目・テーマ	子どもの心の健康について
取り組むべき対策の具体的内容	学校生活のあらゆる場面で自己肯定感・自己有用感を育んでいけるような取組の継続。 困ったときに相談できる経験、自分の言葉で伝え、相談できた体験の積み重ねを行う。 相談される側の資質の向上、外部との連携の方法。（研修等） 相談場所や呼びかけ等はインターネットだけではなく、ポスター、リーフレットにすることも必要。目につくことが大事だと思うので、紙媒体も大切にしてほしい。

菅原由美委員

取り組むべき対策の具体的内容	仙台市の資料から、以下の2点が強化課題として挙げられるかと思います。 （1）令和2年、令和3年と若年者（39歳以下）の自殺死亡率が増加傾向にある。 （2）自殺未遂歴のあるハイリスク者の割合が高い状況が続いている。
----------------	--

鈴木琴似委員

項目・テーマ	目標を達成するための当面の重点施策
取組むべき対策の具体的内容	<p>・若年層、子ども・若者の自殺対策とともに家族の支援を強化する。</p> <p>子どもが長時間過ごす学校での自殺対策が急務。少人数制の学級運営と専任教師の担任支援できめ細かな対応がされていると思うが、いじめを防ぎ、いじめの対応を強化。居心地の良い学びと人間関係の場作りと教師のストレスケアも必要。一歩踏み込んだ家族支援。相談しやすくなるような情報発信。・長年の経済不況に加えコロナの影響で経済的に困窮度合いが高くなった女性の自殺対策 DV や暮らしていける収入がない場合は早急な経済支援から自立までの継続支援。</p>

藤岡奈美子委員

項目・テーマ	1 3 女性の自殺対策を更に推進する
取組むべき対策の具体的内容	<p>当協会としては、現在 1 2 勤務問題による自殺対策を更に推進する を重点として自死予防対策を推進しているが、次年度は、女性のキャリア支援として、経済的・精神的自立を支援する計画を追加実行する予定です。</p> <p>具体的には、令和5年6月末 無料公開セミナー 無料対面相談 を行う予定です。</p>